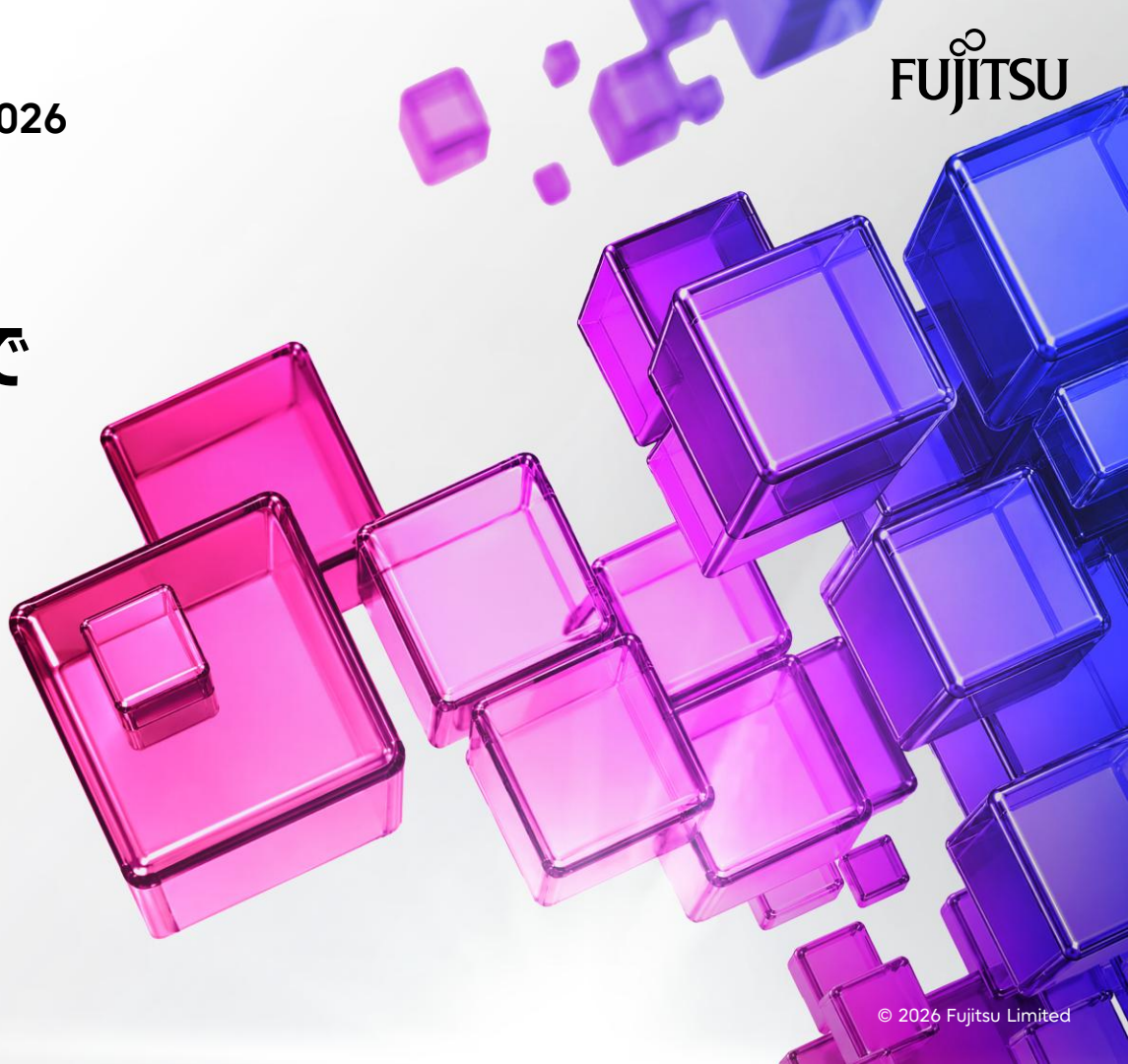


M-01

Fujitsu Experience Day 2026

FUJITSU

レガシー資産の可視化で 実現する モダナイ最適化



資産分析・可視化サービス

お客様課題

システム設計を正確に把握している有識者の減少・不在により
現行仕様がブラックボックス化している

提供機能

ソフトウェア地図 アプリ構造全体の可視化

資産分析 アプリの依存関係を解析、未使用資産・重複資産を検出

特長/強み

- 過去700社以上の導入実績とノウハウ
- 令和6年度 電気科学技術奨励賞受賞
- 設計の改善やソースコードのスリム化に貢献

モダナイゼーションに向けた第一歩

レガシー資産を可視化、 モダナイズを加速

長年のシステム稼働でブラックボックス化した資産を紐解き、
モダナイゼーションへの第一歩を後押しします。

生成AIを活用した課題発見から設計の改善・ソースコードのスリム化にも貢献。



現行資産の可視化だけでなく、課題発見からソースコード改善までをカバー

ソフトウェア地図分析



複雑化/肥大化した
構造可視化

稼働資産分析



不要資産の特定
スリム化に貢献

類似分析



重複資産の特定
共通化検討を加速

Fujitsu Kozuchi



課題発見エージェントフレームワーク



現行資産を調査・分析し、全体像を正確に把握することで、
資産の整理や最適な移行手法の検討に繋がります

アプローチ		メニュー
現行資産の課題抽出	1. 資産の全体把握	ソフトウェア地図分析
	2. 資産のスリム化・最適化	稼働資産分析 類似分析
	3. 資産の移植性評価	ホスト利用機能調査 (メインフレームのみ)
現行資産の設計情報の復元・仕様把握	4. 資産からの設計書生成	設計書リバーズ



富士通独自技術によるスピーディな可視化

アプリケーション構造を分析し、プログラム単位の複雑さや、プログラム間の関連性などアプリケーションの特性を地図形式で表現。ブラックボックス化されたアプリケーション全体の複雑化・肥大化の状況が把握できます。

ソフトウェア地図分析



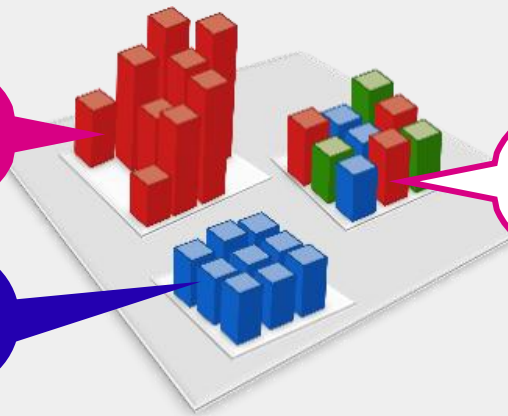
保守性▲

(プログラムが複雑)



保守性◎

(機能が整理されている)



保守性▲

(プログラムが入り乱れている)

アプリケーション資産の課題を関係者間で共通認識しながら、
モダナイゼーションの計画立案に活用できます

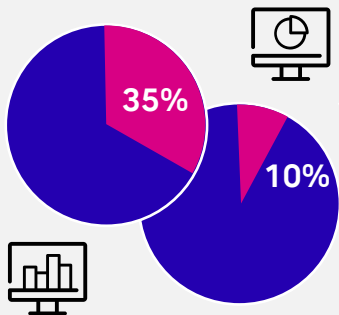


お客様の資産に合わせた細かな分析

ソースコードの構造や各呼び出しのパラメータを解析し、お客様の資産に合わせた分析パターンを提供します。

稼働資産分析・類似分析

未稼働資産率 *1



類似資産率 *1

稼働資産分析

資産の呼出関係を元に
未使用のプログラムを明確化

未使用資産を整理

不要資産の削減

類似分析

プログラムを比較分析し、
ソースコードレベルで類似性を判定

重複資産の正本を特定

重複した資産の削減

資産の
スリム化
最適化

*1 ... 当社実績から算出した割合 平均未稼働資産率：35%、平均類似資産率：10%

対象資産を明確にすることで、資産のスリム化へ貢献します

モダナイゼーションに関するご相談・お問合せは
こちらにお願い致します

モダナイゼーションイベント事務局

・e-mail : contact-fjip-moder@cs.jp.fujitsu.com

Thank you

